



2020年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2020年1月31日

上場会社名 株式会社東光高岳
 コード番号 6617 URL <http://www.ttkk.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長
 四半期報告書提出予定日 2020年2月7日
 配当支払開始予定日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
 (氏名) 武部 俊郎
 (氏名) 宗川 恭浩
 TEL 03-6371-5000

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第3四半期の連結業績(2019年4月1日～2019年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第3四半期	63,594	1.9	266	65.6	284	69.2	37	
2019年3月期第3四半期	62,425	6.3	775	34.4	924	28.4	106	

(注) 包括利益 2020年3月期第3四半期 27百万円 (%) 2019年3月期第3四半期 324百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第3四半期	2.30	
2019年3月期第3四半期	6.59	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第3四半期	99,483	51,019	47.4
2019年3月期	99,222	51,855	48.1

(参考) 自己資本 2020年3月期第3四半期 47,154百万円 2019年3月期 47,742百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期		25.00		25.00	50.00
2020年3月期		25.00			
2020年3月期(予想)				25.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	97,000	6.7	2,000	26.9	2,100	27.4	1,100	6.7	68.21

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期3Q	16,276,305 株	2019年3月期	16,276,305 株
期末自己株式数	2020年3月期3Q	145,148 株	2019年3月期	149,796 株
期中平均株式数(四半期累計)	2020年3月期3Q	16,129,391 株	2019年3月期3Q	16,125,525 株

(注) 当社は、取締役等に対する業績連動型株式報酬制度「株式給付信託」を導入しており、当該信託が保有する当社株式を自己株式に含めて記載しております。

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 経営成績に関する説明	P. 2
(2) 財政状態に関する説明	P. 2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P. 2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	P. 3
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	P. 7
(継続企業の前提に関する注記)	P. 7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P. 7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、輸出が引き続き弱含むなかで、雇用・所得環境の改善が続いており、人手不足を背景とした合理化・省力化投資や、老朽化に伴う維持・更新投資の増加により緩やかな回復基調となりました。一方で米中貿易問題をめぐる行方や海外経済の動向に関する不確実性により先行きは不透明な状況にあります。

当社グループの最大の取引先である電力業界においては、省エネルギーの進展に伴う国内エネルギー需要の減少傾向が続くなか、電力・ガスの小売全面自由化により分野・地域を超えた競争が激化しており、生産性向上と徹底的なコスト削減が進められています。その一方で、再生可能エネルギーを含めた分散型エネルギー関連設備、既設老朽化設備の更新等の国内需要、アジアを中心とした海外での電力インフラ需要は堅調に推移しております。

このような経営環境のもと、当社グループは「東光高岳グループ2020中期経営計画」に基づいた、カイゼン推進体制の整備により既存事業の収益性向上を一層進めてまいりました。また、海外事業の基盤構築および国内外の電力分野のデジタイゼーションの急速な進展に応えるため、6月にベトナム国のApplied Technical Systems Joint Stock Company社の株式の一部を取得し、業務提携契約を締結、ハノイに駐在員事務所を開設する等、事業領域の拡大とビジネスモデルの変革に取り組んでおります。

この結果、当第3四半期連結累計期間の業績につきましては、売上高はスマートメーターが減少したものの海外工事の増加により、63,594百万円（前年同期比1.9%増）となりました。

利益面では、受変電機器のコストダウン等の増益要因はありましたが、スマートメーターの売上高減少により、営業利益266百万円（前年同期比65.6%減）、経常利益284百万円（前年同期比69.2%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益37百万円（前年同期は当社連結子会社製のスマートメーターの一部製品の不具合に対する取替費用を特別損失に計上したことにより親会社株主に帰属する四半期純損失106百万円）となりました。

なお、当社グループの業績は、主力事業である電力機器事業において第4四半期連結会計期間に売上が集中する傾向があるため、四半期別の業績には季節的変動があります。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

電力機器事業は、海外工事の増加及び受変電機器のコストダウン等により、売上高36,512百万円（前年同期比3.6%増）、セグメント利益2,940百万円（前年同期比29.3%増）となりました。

計量事業は、スマートメーターの売上高減少により、売上高20,561百万円（前年同期比5.6%減）、セグメント利益499百万円（前年同期比72.5%減）となりました。

エネルギーソリューション事業は、EMS関連の売上高が増加したものの研究開発費の増加により、売上高1,319百万円（前年同期比77.6%増）、セグメント損失364百万円（前年同期はセグメント損失433百万円）となりました。

情報・光応用検査機器事業は、情報機器が減少したものの光応用検査機器の増加により、売上高3,491百万円（前年同期比1.2%増）、セグメント利益58百万円（前年同期はセグメント損失132百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ261百万円増加し、99,483百万円となりました。これは主に現金及び預金、受取手形及び売掛金が減少したものの、たな卸資産並びに投資有価証券が増加したことによるものです。

負債は、前連結会計年度末に比べ1,097百万円増加し、48,464百万円となりました。これは主に支払手形及び買掛金、短期及び長期借入金の増加によるものです。

純資産は、前連結会計年度末に比べ836百万円減少し、51,019百万円となりました。これは主に配当金の支払いによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想につきましては、2019年4月24日に公表しました連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	12,031	7,323
受取手形及び売掛金	20,830	18,827
電子記録債権	1,799	2,420
商品及び製品	3,668	4,185
仕掛品	10,920	15,037
原材料及び貯蔵品	4,841	5,541
その他	1,038	1,069
流動資産合計	55,130	54,405
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	32,375	32,547
減価償却累計額	△19,487	△19,910
建物及び構築物(純額)	12,887	12,636
機械装置及び運搬具	21,219	21,195
減価償却累計額	△18,005	△18,281
機械装置及び運搬具(純額)	3,213	2,914
工具、器具及び備品	11,413	11,390
減価償却累計額	△10,518	△10,628
工具、器具及び備品(純額)	895	762
土地	20,490	20,490
リース資産	14	18
減価償却累計額	△6	△7
リース資産(純額)	7	11
建設仮勘定	187	201
有形固定資産合計	37,681	37,015
無形固定資産		
のれん	18	—
その他	2,777	2,698
無形固定資産合計	2,796	2,698
投資その他の資産		
投資有価証券	1,263	3,225
長期貸付金	96	92
退職給付に係る資産	241	244
繰延税金資産	1,166	982
その他	847	818
投資その他の資産合計	3,614	5,364
固定資産合計	44,092	45,078
資産合計	99,222	99,483

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	14,526	15,265
電子記録債務	278	246
短期借入金	3,713	4,093
リース債務	3	1
未払法人税等	550	167
賞与引当金	1,828	865
製品保証引当金	14	—
その他	5,295	6,328
流動負債合計	26,210	26,968
固定負債		
長期借入金	3,136	3,572
リース債務	4	10
繰延税金負債	1,129	1,284
修繕引当金	1,108	1,178
環境対策引当金	279	250
製品保証引当金	1,679	1,250
役員株式給付引当金	44	42
退職給付に係る負債	13,025	13,087
その他	749	819
固定負債合計	21,157	21,496
負債合計	47,367	48,464
純資産の部		
株主資本		
資本金	8,000	8,000
資本剰余金	7,408	7,408
利益剰余金	32,936	32,162
自己株式	△248	△239
株主資本合計	48,096	47,331
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	268	287
繰延ヘッジ損益	9	5
為替換算調整勘定	120	93
退職給付に係る調整累計額	△752	△563
その他の包括利益累計額合計	△354	△177
非支配株主持分	4,113	3,864
純資産合計	51,855	51,019
負債純資産合計	99,222	99,483

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年12月31日)
売上高	62,425	63,594
売上原価	50,069	51,486
売上総利益	12,356	12,108
販売費及び一般管理費	11,580	11,841
営業利益	775	266
営業外収益		
受取利息	2	2
受取配当金	37	34
設備賃貸料	64	63
電力販売収益	57	53
債権譲渡益	19	—
その他	61	38
営業外収益合計	242	192
営業外費用		
支払利息	30	42
電力販売費用	25	21
為替差損	6	27
持分法による投資損失	—	23
その他	30	57
営業外費用合計	93	173
経常利益	924	284
特別利益		
固定資産売却益	3	8
特別利益合計	3	8
特別損失		
固定資産廃棄損	144	31
事務所移転費用	41	29
製品保証費用	870	—
出資金清算損	—	10
投資有価証券清算損	—	4
特別損失合計	1,056	75
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△127	218
法人税、住民税及び事業税	238	176
法人税等調整額	△183	243
法人税等合計	55	420
四半期純損失(△)	△182	△202
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△76	△239
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△106	37

四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
四半期純損失(△)	△182	△202
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△36	19
繰延ヘッジ損益	10	△4
為替換算調整勘定	△27	△28
退職給付に係る調整額	△88	188
その他の包括利益合計	△141	175
四半期包括利益	△324	△27
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△241	214
非支配株主に係る四半期包括利益	△83	△241

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。